

皇學館大学と一般社団法人東紀州地域振興公社との包括連携に関する協定書

皇學館大学文学部とみえ熊野学研究会は平成 20 年 4 月 21 日(月)に連携協定を締結しましたが、当研究会が令和 4 年 3 月 31 日に解散いたしました。このことにより、当研究会の取組を引き継いでいる一般社団法人東紀州地域振興公社と改めて連携協定を締結いたしました。

1. 協定名称

皇學館大学と一般社団法人東紀州地域振興公社との包括連携に関する協定書

2. 連携・協力事項

- (1) 地域の歴史や文化振興に関する事項
- (2) 地域の活性化に関する事項
- (3) 教育の充実に関する事項
- (4) 地域の人材の育成に関する事項
- (5) その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項

皇學館大学文学部とみえ熊野学研究会との協定締結

皇學館大学文学部は平成 20 年 4 月 21 日(月)、熊野市役所において「みえ熊野学研究会」と連携協定を締結しました。地域における教育・文化・研究・産業・まちづくり等の推進を図り、熊野地域の活性化と皇學館大学の教育研究に資することを目的としています。

1. 協定名称

皇學館大学文学部とみえ熊野学研究会との協定書

2. 協力事項

(1) 研究会の目的（東紀州地域活性化のための官民協働の地域学シンクタンクとして地域内外の研究者等をネットワーク化し、調査研究しその成果を広く発表する）の達成に関すること。

(2) 大学の教育活動、調査研究活動に関すること。

(3) 巡回講座、出前講座をはじめ各種活動など生涯学習の充実にに関すること。

(4) 施設の利用に関すること。

(5) その他両者が協議して必要と認める事項。

3. 今後の取組

熊野地域での教員や学生の調査を同研究会が支援し、本学は所蔵する書籍・資料を利用してもらう等の協力を進めていきます。世界遺産でもある熊野地域の伝統民俗や風土の価値について研究が深められ、後世に受け継がれていくことが期待されています。

